

広報こさい

Kosai

2023

11.15号



未来につながる道“バッテリーロード”開通！

9月30日 都市計画道路 大倉戸茶屋松線 開通記念式典





快適で便利な生活のための道路整備

都市計画道路 大倉戸茶屋松線「(通称)バッテリーロード」が、9月30日(土)15時に開通しました。湖西市内では、バッテリーロードのほか、通学路として利用する小中学生や、高齢者の安全対策につながるなど、交通量の多い幹線道路を計画的に整備し、快適で安全な生活環境の向上に取り組んでいます。

■ バッテリーロード・都市計画道路 大倉戸茶屋松線

大倉戸茶屋松線の全長5.2kmのうち、今回の開通区間は南側の浜名バイパス大倉戸IC(インターチェンジ)から「KOSAI Battery Park」(浜名湖西岸土地区画整理事業地内)付近までの約2kmです。今後、北側の区間約1kmの整備を目指しています。整備後は、湖西市へのアクセスや浜松市・豊橋市への移動もさらに便利になります。

道路整備に合わせて、市内外からの企業誘致を目指し、バッテリーロード周辺でも工業用地の整備を検討していきます。

■ 幹線道路の整備

市内には、歩行者や自転車の通行、交通量のどちらも多い幹線道路でも歩道がない箇所があります。これを解消するため、順に工事を実施しています。現在は、鷺津駅と谷上地区を結ぶ幹線道路の拡幅工事を行っています。(右写真)

道路は通学路や移動などで日常生活に欠かせず、災害時にも物資輸送などの機能を果たすため重要なものです。安心・安全な生活のため、幹線道路などの整備を順次行っています。

また、市北部に「浜松湖西豊橋道路」のインターチェンジの設置が見込まれており、将来的には広域的な整備が実現します。今後、インターチェンジ周辺の土地利用に関する基本方針を策定し、道路の整備に対応していきます。

浜松湖西豊橋道路ルート帯案、ICの検討位置▶



都市計画道路 鷺津駅谷上線 拡幅工事





①二宮神社(10月15日)

湖西市で守り継がれる やぶさめ 流鏝馬神事

県・市指定無形民俗文化財に指定され、受け継がれている「流鏝馬神事」。コロナ禍で中止していた神社もありましたが、今年は4神社で再開しました。

【各神社の特徴】

①二宮神社例大祭流鏝馬神事(市指定)

ミソギのため神社前の船着場から船で浜名湖に出て身を清めてから馬場に向かう。鳥居前から2人の口取り役の援助を受けて疾走しながら的を射る。

②熱田一宮神社例大祭流鏝馬神事(市指定)

弓は使用せず、手で持った矢で的を打つ。打った矢は、厄除けなどの祈願として見物客が持ち帰る。

③女河八幡宮例大祭神事(県指定)

流鏝馬や十列見など8つの特殊神事が同日に行われる。3体の騎馬が3か所に設けられた的場の前まで歩き、止まって矢を射る。これを7回繰り返す。

④八幡諏訪神社例大祭流鏝馬神事(市指定)

馬乗り様は拝殿前の井戸にある的まで馬を走らせ、馬を静止させて的を射る。これを7回繰り返す。

■古見八幡神社例大祭流鏝馬神事(市指定)



②熱田一宮神社(10月8日)



③女河八幡宮(10月15日)



④八幡諏訪神社(10月22日)